

今月のトピックス

～ハンドル形電動車いすで死亡事故が多発しています～

NITE製品安全センターに通知された製品事故情報のうち、ハンドル形電動車いすによる事故が平成21年度までの5年間に67件あったことがわかりました。誤使用や不注意による事故、また、80歳以上の男性による事故が多く発生しています。

ハンドル形電動車いすによる事故は、転落、転倒、衝突による事故が多発しており、死亡・重傷に至る割合が大きいことから、事故防止のために、以下の点にご注意ください。また、周りの方への周知もお願いします。

※NITE：(独)製品評価技術基盤機構

◆事故防止のために

- (1) 購入時や代車、レンタル時は十分に練習を行ってください。
- (2) 傾斜した路肩や砂利道など悪路走行をしないでください。スリップしたり制御不能となるなど、大変危険です。
- (3) 坂道でクラッチを切らないでください。スピードが加速し、ブレーキがきかなくなります。
- (4) 取扱説明書に従って正しく使用してください。

◇平成22年7月の重大製品事故公表情報(消費者庁)

[単位:件 ()内は長野県内での発生件数]

ガス機器・石油機器に関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故							その他の主な製品の内訳
	エアコン(室外機)	扇風機	電子レンジ	テレビ(ブラウン管)	エアコン	その他		
21	37 (1)	4	4	3	3	3	20	<ul style="list-style-type: none"> ・電気冷蔵庫 ・電気スタンド ・水槽用サーモス ・自転車用幼児座席 ・タット付ヒーター ・ノートパソコン ・電気こんろ ・エアゾール缶 ・電気洗濯機 ・温水洗浄便座 ・携帯用音楽プレーヤー ・電気がま ほか

※ 詳細な情報は、消費者庁のホームページをご覧ください。
(<http://www.caa.go.jp/safety/index.html>)

長年ご使用の扇風機やエアコンには注意が必要です

暑い日が続く中、扇風機やエアコンの使用がかかせませんが、長期使用による経年劣化が原因の事故が多発しています。家電製品は長年使用していると、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。特に扇風機においては、製造から25年以上経過した製品に経年劣化によるとみられる事故が依然として発生しています。製品にも寿命がありますので、異常が見られる場合は製品の使用を中止するとともに、継続して使用する場合は、メーカー、販売店などにご連絡ください。

また、ご家庭の中でよく見られる、ブラウン管テレビ、換気扇、洗濯機などでも、長期使用による経年劣化が原因の事故が起きていますので、使用にあたっては十分注意してください。

【発行】長野県 企画部 消費生活室

電話:026-223-6770

ホームページ:<http://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/seikatsu/jyouthou/index.htm>